

# 新編集委員会の発足に当って

編集委員長 崎 山 稔

1) 新しい顔ぶれで編集委員会(本号末尾参照)が発足しました。第11, 12巻の編集を担当します。今回新たに地域編集委員制度を設けました。これは、関東、関西の交替で編集委員会を構成する限り、専門の偏りが生じ易く、また他地方の会員の意思が直接に編集に反映される機会がないので、これらを少しでも解決するために設けたもので、主として手紙や電話によって、意見を出して戴いたり、相談にものって戴こうというものです。今回のメンバーの中に機器メーカーの方が1名含まれていますが、今後、各社から順次1名ずつ出して戴く予定です。

2) 8月から9月にかけて、本会の新委員各位を対象にアンケート調査を実施しました。設問「本誌に対する要望は何か」に対して、大略、次の回答がありました。

「現状で可」、「特集号も出したらどうか」、「生物熱測定の記事を増やしてほしい」、「英文のひどいのが目立つ。英米人によるチェック・修正制度の導入如何」、「熱分析関係の基礎から応用まで幅広く扱っているのに、“熱測定”関係では実験熱力学は充実しているが、熱力学データの生成から応用までの領域に関する記事が少い」、「“理学部+工学部+……学部+工業”にまで拡大すれば、もっと会員数も増加して幅の広い活動ができる」、「熱測定の基礎領域に対比して応用領域が弱いという感じがする」(この項は地域編集委員)。

一つの特徴として、応用熱測定に対する関心、要望の強さがうかがえます。本誌ではVol. 10, No. 1より応用熱測定の頁を設けておりますが、今後は小特集を組むなり、すぐれた総説を掲載するなどの方法で、この要望にいささかでもこたえて行きたいと考えます。云うまでもなく、基礎重視の姿勢は失うことなく、しかも応用熱測定への要望にもこたえて行くこととであります。

3) 上記アンケート調査のもう一つの設問は熱測定関係研究成果の投稿誌調査でした。その結果は次の通りで実に多方面に涉っています。

熱測定、石膏と石灰、繊維と工業、分析化学、薬学雑誌、薬剤学、油化学、窯業協会誌、*Biochem.*,

*Biochem. Biophys. Res. Commun.*, *Biochim. Biophys. Acta*, *Biophys. Chem.*, *Bull. Chem. Soc. Jpn.* (最多), *Can. J. Chem.*, *Chem. Pharm. Bull.*, *Europ. J. Biochem.*, *Jpn. J. Med. Sci. Biol.*, *J. Am. Chem. Soc.*, *J. Appl. Polym. Sci.*, *J. Biochem.*, *J. Biol. Chem.*, *J. Chem. Eng. Data*, *J. Chem. Phys.*, *J. Chem. Thermodyn.*, *J. Colloid Interface Sci.*, *J. Inorg. Nucl. Chem. (Polyhedron)*, *J. Nucl. Mater.*, *J. Nucl. Sci. Technol.*, *J. Phys. Chem.*, *J. Phys. Chem. Solids.*, *J. Solid State Chem.*, *J. Therm. Anal.*, *Nature*, *Rev. Sci. Instrum.*, *Thermochim. Acta*, *Trans. JIM.* (回答者17人)。

この質問は、一定範囲の雑誌を設定し、そこに掲載された本会会員の熱測定関係論文のタイトル集録の可能性を調べるために行われましたが、余りに多岐にわたることが判明しましたので、調査結果の報告のみに止めます。御協力下さった委員各位にお礼を申し上げます。

4) 「熱・温度測定と熱分析」を1983年版より「熱測定の進歩」に改題し、1983年をVolume 1として、巻数字を付すことになりました。この二、三年は発行が討論会開催時に間に合わなくなっていますが、是非とも正常化したいと念願しています。執筆者各位の御協力をお願いします。編集方針としては1981年度版以来定着しつつある進歩総説中心の路線に沿って地味ではあっても学問的に意義のあるものを作って行きたいと考えています。なお、文献として引用する際の扱いは定期刊行物で、例えば、「熱測定の進歩 1, 26(1983)」あるいは、「*Netsu Sokutei no Shinpo (Progr. Cal. Therm. Anal.)* 2, 54(1984)」などのようにすればよいわけです。( )内は副次的標題「Progress in Calorimetry and Thermal Analysis」の略記です。

5) 「熱測定」、「熱測定の進歩」の編集について、会員の皆様からの御意見、御提案をお待ちしております。編集委員、地域編集委員、あるいは事務局を通じてお出し下さい。(1983年12月)